

横芝町 次世代育成支援対策地域行動計画 を作成しました

うまれてよかつた、育ててよかつた、親子を育むまち・よこしば

「少子化・高齢化」という言葉が広く認識されるようになり、少子化・高齢化への対応は横芝町において最も重要な課題の一つに位置づけて、様々な取り組みを進めています。

社会的な影響のみならず、子どもたちへの直接的な影響が懸念され、地域で子どもの育ちと親の子育てを応援する取り組みが重要性を増している状況です。

この計画の目的は、子どもたちに、親等の保護者が愛情を注ぎ、親子が地域で育てるように、行政をはじめ様々な人や力が連携して子どもの育ちと子育てを応援することです。

「うまれてよかつた」と子

どもが思い、「横芝で子育てしてよかつた」と親が思える、温かい地域づくりに町全体で取り組んでまいります。町民のみなさんも、地域の子どもたちをみつめ、ご理解と積極的なご協力をお願いいたします。

町の出生状況の推移

してよかつた」と親が思える、温かい地域づくりに町全体で取り組んでまいります。町民のみなさんも、地域の子どもたちをみつめ、ご理解と積極的なご協力をお願いいたします。

人口は減少しており、合計特殊出生率（女性1人が生む平均子供数）も全国・千葉県全体と比べ低い状況です。近年の推移が続くと見込んで推計すると、今後も少子化が進むことが見込まれます。

口は減少しており、合計特殊出生率（女性1人が生む平均子供数）も全国・千葉県全体と比べ低い状況です。近き後期計画（平成22～26年度）を策定し推進します。

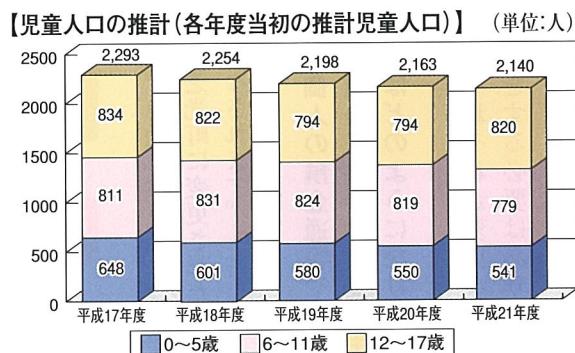
基本理念

本計画は、次世代を担う横芝町のすべての子どもが、心身ともに健やかに生まれ育つよう、町の施策を具体的に推進するための計画です。計画対象は、横芝町に住む18歳未満のすべての子どもと子育て家庭です。そのため、福祉・保健・教育・まちづくりにわたる町の各部門で取り組む施策を総合的に示し、町の総合計画をはじめ各種関連計画との整合性を保ちながら策定しました。計画期間は平成2

月から3月に行いました。そして、町で実施している子どもに関わる施策・事業を具体的に点検し、着実に推進するため、関係課の施策・事業の把握と検討・協議を重ねて策定しました。また、広く町民の意見を次世代育成支援の取り組みに反映できるようには、横芝町次世代育成支援対策地域協議会で協議しました。

そして、計画期間には定期的に施策・事業を点検し、協議しながら施策・取り組みが着実に推進できるように、推進体制を確保して取り組みます。

町内の子どもと子育て家庭の状況及びニーズを十分把握して施策・事業を検討するためのアンケート調査を平成16年2月から3月に行いました。



横芝町の17歳以下の児童人

計画の対象・位置づけ・期間

子どもとその家庭を基本に、家族の結びつきと地域のつながりを大切にしながら次世代育成支援に取り組んでい

きます。生まれながらに持っている子どもの育つ力を、親の愛情で引き出しながら子どもが育つことができるようにならなければなりません。

本計画は、次世代を担う横芝町のすべての子どもが、心身ともに健やかに生まれ育つよう、町の施策を具体的に推進するための計画です。計画対象は、横芝町に住む18歳未満のすべての子どもと子育て家庭です。そのため、福祉・保健・教育・まちづくりにわたる町の各部門で取り組む施策を総合的に示し、町の総合計画をはじめ各種関連計画との整合性を保ちながら策定しました。計画期間は平成2

月から3月に行いました。そして、町で実施している子どもに関わる施策・事業を具体的に点検し、着実に推進するため、関係課の施策・事業の把握と検討・協議を重ねて策定しました。また、広く町民の意見を次世代育成支援の取り組みに反映できるようには、横芝町次世代育成支援対策地域協議会で協議しました。

そして、計画期間には定期的に施策・事業を点検し、協議しながら施策・取り組みが着実に推進できるように、推進体制を確保して取り組みます。

計画の策定と推進

計画の策定にあたっては、

